

病院心理面接法Ⅱ

病院・クリニックにおける心理面接の臨床実践は、他の領域と異なるさまざまな要因が関与しながらの実践となる。ある特別な臨床環境としての病院・クリニックという機関、主治医の存在、看護スタッフ・ソーシャルワーカーといった他職種とのリエゾン・チームの中での臨床であること、場合によっては薬物療法も併用されていることなど。そして対象者は何らかの病名をもった患者さんであり、患者さんがどのような作業を経てクライアントになっていくかということも重要な実践上のポイントである。

本講座は、病院やクリニックといった医療領域での臨床心理面接の基礎を学ぶことを目的とする。病院心理面接法Ⅱでは力動的支持的心理療法の基礎を学ぶ。

* 現任者のみならず、この領域に関心ある臨床家および学生（大学院以上）の参加も可能

* Ⅱのみの参加も可能

講義内容

1. 力動的支持的心理療法とは
力動的支持的心理療法の対象と目的
2. 適応機制と防衛機制の理解
ピニーのストレス症候図式；防衛機制の成熟と適応
3. 自我強化への介入ストラテジー
自我強化の介入と自我の弾力性
4. 力動的支持的心理療法のストラテジー
セラピストの現実性、意識と前意識、転移と抵抗の取り扱い

講師：能 幸夫

**日時：2017/9/9(土)スタート
15:15～17:15（年 10 回）**

定員：10 名

**申込方法：申込用紙に必要事項をご記入の上、ファックス
または郵送にて研究所にお送りください。**

ベーシックコース
No.1716

(1 単位)

単位制会員に登録することで、単位を取得でき、修了書が発行されます。会員特典もございますので、詳しくはHPをご覧ください。研究所にお問い合わせください。

開催日程

9/9, 10/14, 11/11,
12/9

料金

1 クール（4 回）

34,560 円

申込・問い合わせ

153-0041

東京都目黒区駒場
2-8-9

PAS 心理教育研究所（井の頭線「駒場東大前駅」より徒歩 3 分）

電話・ファックス

03-6407-8201

Website:

www.pas-ins.com